

リーダーのためのダイバーシティ研修

★研修のねらい

ビジネスにおける変革やイノベーションのためにはダイバーシティ推進が鍵であると言われています。すでに取組んでいる企業や取組み段階に入っている企業も多いと思います。しかし、現実にはなかなか進まない、導入後も浸透していないという現状が見えてきます。現実にはなかなか進まないのは、組織メンバーの持つ「アイコンシャバイヤス（無意識の思い込み）」に原因があることも明らかになりつつあります。特に、職場の中核を担う「管理職」の言動は組織文化に大きな影響を与えます。

本研修では、「管理職」の役割に着目。「アイコンシャスバイヤス」のマイナスの影響を低減しつつ、多様性を経営成果に活かす組織風土づくりのために、部下との接点でこういった言動を取ればよいかを学びます。

★ 対象 : 管理者・管理監督者

★ 定員 : 10名

★ 受講料 : 17,580円 (会員外19,780円) <昼食費込>

★ 講師 : 株式会社CUA 盛矢 澄香 氏

★ 期間 : 令和7年7月1日(火)・2日(水) (2日間)

★ 時間 : 9:00～16:00

カリキュラムの概要

	内 容
一 日 目	<p>□ ウォーミングアップディスカッション</p> <ol style="list-style-type: none">ダイバーシティの意義 ～なぜ職場にダイバーシティが必要なのか ・目的 ・必要とされる背景 ・メリット ・多様性のなさが生むリスク職場のダイバーシティ ～リーダーが目指すダイバーシティとは ・職場のダイバーシティの検証〈ワーク〉 ・ダイバーシティとインクルージョン ・推進4つのステップアイコンシャスバイヤスに対応する～偽りのない視点でメンバーの多様性を尊重する ・アイコンシャスバイヤスとは ・注目されるアイコンシャスバイヤス ・アイコンシャスバイヤスはなぜ生まれる ・アイコンシャスバイヤスを知る ・確認する ・振り返り〈ワーク〉
二 日 目	<ol style="list-style-type: none">心理的安全な面談術の実践 ・面談の実践〈ワーク〉 ・鍛えたい3つのコミュニケーションスキル ・アイコンシャスバイヤスに対処するための5つのヒント「公平性」を実現する ～「社会モデル」と「特権」を理解する ・あなたならどうする? どう思う〈ワーク〉 ・違いの中に存在する不均衡 ・「個人モデル」で考える〈ワーク〉 ・「個人モデル」と「社会モデル」 ・社会モデルで考える〈ワーク〉 ・マジョリティの持つ「特権」に気づく ・「特権」に気づく必要性 ・自分の「特権」を言語化する〈ワーク〉 ・心理的安全なリーダーであるために組織的に取り組むアイコンシャスバイヤス対策 ～システム工夫でバイヤスを防ぐ ・アイコンシャスバイヤスは組織的問題 ・組織的なアイコンシャスバイヤス対策 ・自社のアイコンシャスバイヤス対策〈ワーク〉 <p>学びの振り返り</p>